

生徒指導通信

令和8年7月17日
第3号 生徒指導部

今日で1学期終了！

明日から待ちに待った夏休みです。夏休みは、開放的な雰囲気から生活習慣が乱れ、トラブルに巻き込まれやすい時期でもあります。また、水の事故が懸念される時期でもあります。

こうしたことから、本日、「夏休みの生活について」を配布し、終業式で生徒に説明・指導しておりますので、ご家庭でも夏休みの意義や安全で充実した生活を送ることができるよう指導をお願いします。



アンケートへのご協力 ありがとうございました

本校では、学校・家庭が連携して「いじめの問題」に取り組む手段の一つとして、生徒アンケートに加え、保護者アンケートも実施しています。6月に実施した「いじめ」「体罰」「セクシャル・ハラスメント」アンケートでは、1学年68名、2学年68名、3学年47名の保護者の方からアンケートの回答がありました。ご協力ありがとうございました。生徒アンケート及び保護者アンケートの結果は以下の通りです。

生徒アンケートの「(いじめを)受けている」という質問項目に「ある」を回答した生徒については担任から確認を行い、「クラスメイトから嫌なことを言われる」ということでした。以前から継続して取り組んでいる件もあり、その生徒には今後も心配事や具体的事象等あればすぐに相談するよう声掛けをしています。また、「いじめられている人を見たことがある」や「いじめられている人がいると聞いたことがある」に「ある」とした生徒についても担任が面談を行い、これまでに指導済みの事案や現在指導を継続している事案についてのことであることがわかりました。

また、保護者アンケート「あなたの子どもはいじめを受けている」という質問項目に「ある」と回答いただい

た保護者の方へは担任から確認をさせていただき、詳しい状況の確認と対応をさせていただいています。また、「学校でいじめがあると聞いたことがある」という質問項目に「ある」と回答をいただいた保護者の方もおられ、「SNSなどで投稿していていじめになっていると聞いたことがある。」という内容であったため、引き続き、SNSの利用について全校指導や学年・学級指導を行い、スマートフォン等の適切な利用の仕方について啓発指導を行っています。最後に要望等文章でいただいたご意見の一部を紹介します。

どこからがいじめで、という受け止め方が生徒によって差はあると思います。いつの時代もなくなるしない現状だと思いますが、皆一人一人が平等だということを理解していくことが大切だと思います。

毎年言っているがいじめをした子ども・親、いじめられた子ども・親、学校評価委員等を入れて具体的に話し合う時間をとったほうが良い。

いじめが犯罪であることをもっとしっかり子どもに学んでほしいので、警察等とも連携を強め、軽微であっても犯罪は犯罪として扱ってほしい。

中学校では引き続き、いじめは、どの生徒にも、どの学年、学級でも起こりうるものだという認識をもち、学校全体で「いじめは絶対に許さない」として取組を進めていきます。いじめを早期に発見し、どの生徒も安全・安心に過ごすためには、少しでも「おかしいな」と思ったことを教職員と保護者が共有していくことが大事だととらえています。学校(教職員)は、学校での生徒の様子を見ていきます。変わったところがあれば、本人と話をし、家庭連絡をしていきます。お家の方でも何か気づかれたことがありましたら、学校までご連絡ください。学校と家庭で連携して取り組んでいきましょう。

これからも学校(教職員)は、いただいたご意見をもとに、どの生徒も安心して学校生活を送ることを最優先に取組を進めます。アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。引き続き、本校教育にご理解とご協力をお願いいたします。

